

エコアクション21 2023年度 環境経営レポート

運用期間：2023年4月1日～2024年3月31日



作成日:2024年8月1日



®環境省
エコアクション21
認証番号 0012049

目次

1.	組織の概要	・・・ P 3.4
2.	実施体制	・・・ P 5.6
3.	環境経営方針	・・・ P 7
4.	環境経営目標	・・・ P 8
5.	2023年度環境経営計画(1)～(4)	・・・ P 9-12
6.	環境経営目標の実績 とその評価	・・・ P 13.14
7.	次年度の中長期環境経営目標・計画	・・・ P 15-17
8.	推進にむけた取組	・・・ P 18-23
9.	環境関連法規などの遵守状況の確認 並びに違反、訴訟の有無	・・・ P 24.25
10.	代表者による全体評価と見直し・指示	・・・ P 26

1.組織の概要- (1)

■事業所名

株式会社静鉄ストア

■本社所在地

〒420-8555

静岡県静岡市葵区末広町95番地

■代表者名

代表取締役社長 森下 登志美

■環境保全関係の責任者及び担当連絡先

責任者 人事総務部 部長 曾根博倫

担当者 企画開発室 課長 鈴木教夫

人事総務部 総務・SDGs推進課 課長 浦田幸成

人事総務部 総務・SDGs推進課 担当課長 望月正子

人事総務部 総務・SDGs推進課 係長 望月美成

連絡先 054-205-7010

■事業内容

スーパーマーケット経営・食料品の販売

■事業規模

売上高 416億円 (2023年度)

従業員数 2,387人

(8時間換算雇用者数) 1,679人

※2024年3月31日時点

延床面積 34店舗 61,720㎡ (2023年度末)

33店舗 61,472㎡ (2022年度末)

31店舗 61,120㎡ (2021年度末)

■食品廃棄物量

発生量 1077.1 t

再生利用量 436.6 t

発生抑制量 933.4 t

■事業年度

4月1日～翌年3月31日

■認証・登録の対象範囲

全店・全事業活動

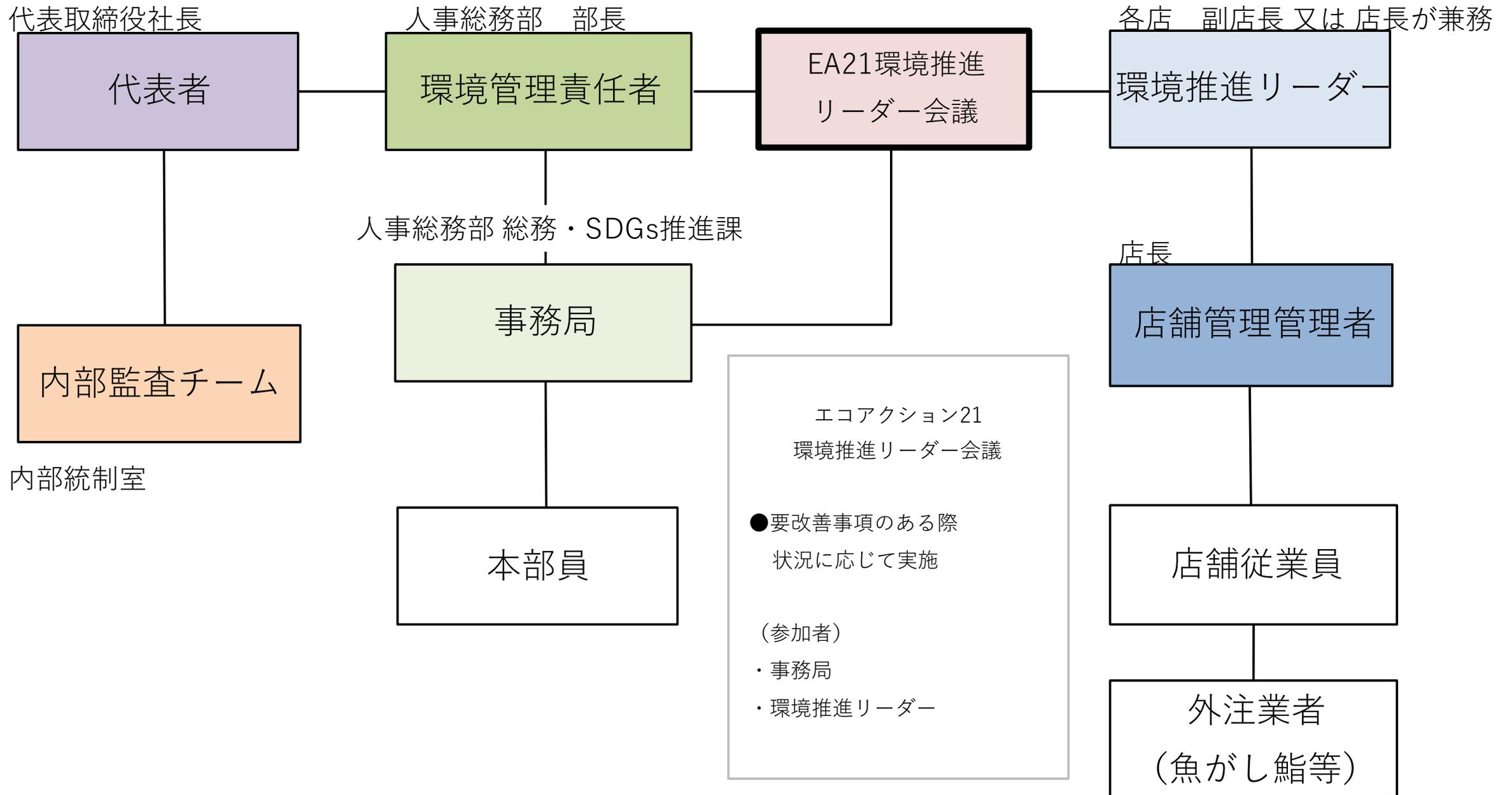
1.組織の概要- (2)

【店舗一覧】

	店名	住所	電話番号	FAX番号	開店	延床面積 (㎡)
1	安東店	420-0882 静岡市葵区安東三丁目6番13号	(054) 246-5141	(054) 246-2315	S49.12.20	1,464
2	駿河台店	426-0077 藤枝市駿河台二丁目17番1号	(054) 644-2425	(054) 646-3920	H1.4.1	2,553
3	岡部店	421-1131 藤枝市岡部町内谷925番地の1	(054) 667-1147	(054) 667-5022	H9.12.6	1,569
4	菊川南店	439-0025 菊川市土橋342番地	(0537) 35-6621	(0537) 35-6622	H9.12.12	3,365
5	菊川店	439-0019 菊川市半済1749番地	(0537) 37-1771	(0537) 37-1772	H11.12.1	1,766
6	みずほ店	421-0115 静岡市駿河区みずほ二丁目10番2号	(054) 268-1500	(054) 268-1515	H12.11.21	1,488
7	島田店	427-0046 島田市若松町2740番地	(0547) 33-1280	(0547) 33-1281	H13.11.30	1,730
8	いろは店	420-0946 静岡市葵区伊呂波町3番地28号	(054) 205-6222	(054) 205-6220	H14.12.20	1,224
9	あさはた店	420-0961 静岡市葵区北二丁目20番81号	(054) 200-0550	(054) 200-0580	H15.3.20	1,070
10	千代田店	420-0803 静岡市葵区千代田一丁目16番21号	(054) 200-0055	(054) 200-0050	H15.8.20	1,844
11	掛川店	436-0342 掛川市上西郷508番地の1	(0537) 62-0810	(0537) 62-0815	H15.11.19	2,187
12	入江店	424-0831 静岡市清水区入江一丁目1番1号	(054) 371-0010	(054) 371-0011	H16.3.18	1,926
13	島田東店	427-0011 島田市東町2670番地	(0547) 33-0035	(0547) 33-0051	H16.12.16	1,979
14	丸子店	421-0103 静岡市駿河区丸子四丁目2番63号	(054) 201-3500	(054) 201-3501	H17.9.27	1,993
15	藤枝水守店	426-0005 藤枝市水守二丁目4番地の1	(054) 647-1510	(054) 647-1505	H18.7.11	1,961
16	流通通り店	420-0816 静岡市葵区沓谷六丁目17番5号	(054) 267-5055	(054) 267-5056	H18.12.7	3,086
17	田町店	420-0068 静岡市葵区田町七丁目67番1号	(054) 275-3535	(054) 275-3536	H19.9.21	2,808
18	御門台店	424-0066 静岡市清水区七ツ新屋一丁目10番26号	(054) 344-3320	(054) 344-3321	H19.12.14	1,517
19	草薙店	424-0886 静岡市清水区草薙一丁目13番8号	(054) 349-4000	(054) 349-7200	H20.2.22	1,482
20	沼津駅前店	410-0801 沼津市大手町一丁目1番6号	(055) 951-8851	(055) 951-8860	H20.3.20	1,760
21	興津店	424-0212 静岡市清水区八木間383番地	(054) 369-6030	(054) 369-6032	H20.6.27	1,084
22	富士吉原店	417-0073 富士市浅間本町1番49号	(0545) 55-1900	(0545) 55-1901	H21.10.1	3,644
23	新静岡セバ店	420-8508 静岡市葵区鷹匠一丁目1番1号	(054) 255-2226	(054) 255-2228	H23.10.5	1,651
24	宮本町店	422-8065 静岡市駿河区宮本町12番12号	(054) 280-3200	(054) 280-3201	H24.4.20	1,628
25	末広店	420-0004 静岡市葵区末広町130番1号	(054) 251-8881	(054) 251-8855	H25.4.5	2,327
26	富士駅南店	416-0944 富士市横割一丁目2番10号	(0545) 66-1611	(0545) 66-1610	H25.10.4	1,819
27	長泉店	411-0942 駿東郡長泉町中土狩325番地4	(055) 980-5015	(055) 980-5017	H28.12.1	2,666
28	藤枝高洲店	426-0046 藤枝市高洲1丁目13番26号	(054) 634-0050	(054)634-0052	H29.12.15	1,499
29	藤枝駅南店	426-0061 藤枝市田沼一丁目18番1号	(054) 634-2530	(054)635-7775	R2.1.21	2,341
30	大岡店	410-022 沼津市大岡2277-2	(055) 923-5180	(055)923-5182	R3.7.17	2,120
31	KITE-GO 音羽町店	420-0834 静岡市葵区音羽町21番20号	(054) 254-2435	(054)252-5096	R4.10.13	273
32	KITE-GO 駒形店	420-0042 静岡市葵区駒形通一丁目2番11号	(054) 272-3455	(054)272-3456	R4.11.17	225
33	KITE-GO 安東一丁目店	420-0882 静岡市葵区安東一丁目18番14号	(054) 247-7300	(054)247-7333	R4.12.8	261
34	KITE-GO 南町店	422-8067 静岡市駿河区南町5番26号クオオリティサイモ1階	(054) 289-0020	(054) 289-0021	R5.10.4	246
	本部	420-8555 静岡市葵区末広町95番地	(054) 205-7010	(054)272-3101		1,163

2.実施体制- (1)

組織図 (2022年4月1日～)



2.実施体制- (2)

エコアクション21に関する権限と役割

代表取締役社長	環境経営方針の策定・見直し・指示
	環境経営目標設定の承認
	環境マネジメントシステムの実施及び管理に必要な経営資源（人・設備・資金）の準備
	環境管理責任者の任命
	システム全体の評価と見直し・指示
環境管理責任者	環境経営システムを構築し、実施、管理
	環境関連法規の遵守状況の報告
	環境経営目標設定の確認と環境経営計画書の策定とチェック
	環境経営活動の取組結果の代表者への報告 及び システム実績の報告
事務局	環境管理責任者の補佐、エコアクション21環境推進リーダー会議の事務局
	環境負荷データの状況管理
	環境関連法規の取りまとめ及び、遵守状況の確認
	環境経営計画の実績集計、環境経営レポートの作成
	環境関連の外部コミュニケーション窓口、内部監査チーム編成・実施管理
	環境経営システムに関する各店舗への通知と徹底
	本部員の環境経営システムに関する指導、教育訓練年間計画の策定・実施
環境推進リーダー	自店に関連する環境経営システムの実施
	自店に関連する必要な手順書作成、試行・訓練・記録
	自店に関連する問題点の発見、是正、予防処置
	自店の従業員への環境経営システムの周知
	自店の従業員へ環境経営目標及び環境経営計画の達成状況の報告
店舗 管理責任者	環境推進リーダーの任命
	環境推進リーダーのマネジメント管理
本部員 ・ 店舗従業員	環境経営システムの実行
内部監査 チーム	年に一回監査を実施し、代表者への報告を行う。

しずてつストア 環境方針

【環境理念】

しずてつストアは、「美しい環境は、過去から未来へ受け渡す大切な財産」である事を認識し、全組織を挙げて地球環境の保全と負荷の低減に努力する。

【基本方針】

しずてつストアは、事業活動において自らが環境に与える影響を的確に捉え、環境負荷の低減を図るために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進し、地球環境との調和を目指します。

1. 環境関連法規制等の遵守

環境保全に関する法令遵守と当社が受け入れを決めた協定及び要求事項を遵守し、環境保全の向上に務めます。

2. 省エネルギー・省資源の推進

電力、ガス等のエネルギー有効活用の改善活動に取り組むとともに、排出物の3R（リデュース・リユース・リサイクル）の促進並びに紙類の節約などにより省資源化を進め、廃棄物の削減に務めます。

3. 食品リサイクル率の向上

食品流通段階で発生する食品廃棄物の発生抑制、再生利用、熱回収、減量等に取り組めます。

4. 地域の自然環境との調和

美しい環境と風景を保つ為、地域環境活動に貢献します。

5. 環境啓発活動の展開

この環境方針を当社従業員、及び事業活動に関わる全ての人に周知させ、1人ひとりが積極的に実践するように努めるとともに、取り組み結果と評価についてとりまとめ、環境活動レポートを作成・公表します。

4.環境経営目標

【2023年度目標】

基準年度（2016年度）よりエネルギー使用量、廃棄物排出量を10%削減

中期環境目標

(原単位目標)

項目	単位・原単位	2016年度		2021年度	2022年度	2023年度	
		基準値	原単位 (分母数値)	目標値 (基準比) -7%	目標値 (基準比) -9%	目標値 (基準比) -10%	
二酸化炭素排出量	t-CO2	17,665		16,428	16,075	15,899	
電力	MWh/営業時間	0.230	154,108	0.21	0.21	0.207	
都市ガス	m3/営業時間	0.712	154,108	0.66	0.65	0.641	
プロパンガス	k g/営業時間	0.145	154,108	0.13	0.13	0.131	
ガソリン	L	57,664		53,627	52,474	51,897	
水使用量	m3	215,494		200,409	196,100	193,945	
廃棄物排出量	産業廃棄物	k g/百万円 (売上)	4.87	46,233	4.53	4.43	4.38
	一般廃棄物	k g/百万円 (売上)	35.21	46,233	32.75	32.04	31.69
食品 リサイクル	リサイクル率	%	49.1		52.54	53.52	54.0
	食品残渣量	k g/百万円 (売上)	22.37	46,233	20.80	20.36	20.13
	再生利用量	k g/百万円 (売上)	13.08	46,233	12.16	11.90	11.77
容器包装 リサイクル	使用量	kg/千人 (客数)	26.87	22,165	24.99	24.45	24.18
	回収量	kg/千人 (客数)	2.14	22,165	2.29	2.34	2.36
グリーン購入	購入率	率 (基準年度2017年度)	41.8		44.73	45.56	46.0

2022年度 購入電力排出係数 (中部電力調整後排出係数 0.433 t-CO₂/MWh CDエナジーダイレクト調整後排出係数 0.428t-CO₂/MWh)

基準年度 購入電力排出係数 (中部電力調整後排出係数 0.486 t-CO₂/MWh 東京電力調整後排出係数0.500 t-CO₂/MWh)

5.2023年度環境経営計画 - (1)

【基本活動計画】

電気使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期
ハード面	①冷凍機更新 ②空調機更新 ③太陽光パネル設置 ④散水スプレー		企画開発室	計画立案	随時
ソフト面	①デマンド、使用電力量監視装置の活用		企画開発室	実績確認	随時
	②照明の間引き点灯、不使用時の消灯 売場 開店まで必要最低限の点灯 事務所 間引き点灯の実施 作業場、バックヤード、休憩室にキャノピースイッチ 無人時の消灯 作業終了時消灯後、夜間業務点検確認表のチェック 本部 商談室の不使用時、消灯 各部帰宅時、事務所間引き消灯		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続
	③エアコンのフィルター清掃 売場 自動昇降の店舗に関しては従業員で実施6回/年 それ以外の店舗は業者に依頼 2回/年 作業場 従業員で実施 6回/年		店舗	巡店確認 及び 会議共有	随時

ガス使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期
ソフト面	① デシカント空調の使用マニュアル運用状況巡視 ② ガス空調店舗の運転時間の調整 運転開始、停止時刻の日々の調整による適正管理		企画開発室 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	半期に一度

ガソリン使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期
ソフト面	① エコドライブの推進 ② 電気自動車・ハイブリット自動車の更新		総務・SDGs推進課	研修開催	1年に一度

水の使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期
ソフト面	① 蛇口からの水漏れの防止		企画開発室	計画立案	随時

5.2023年度環境経営計画 - (2)

【基本活動計画】

廃棄物排出量の削減・食品リサイクル率の向上

※色抜き部分は店舗実施項目

担当者

実施方法

実施時期

ハード面	①廃棄物の集計管理システム（環境ナビ）を使用した廃棄物の適正管理 ②生ごみ処理機活用の最大化	店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続
ソフト面	①廃棄物の分別の徹底 古紙、ボール紙、段ボールの分別徹底 商品廃棄時はパッケージを破り分別 ②食品トレーの分別徹底 巡店にてチェック 廃棄物業者にゴミの内容の確認 ③マイバッグの徹底 買物時マイバッグを使用してレジ袋の使用を控え削減する。 ④マイ箸の徹底 試食時・昼食時等、マイ箸を持参し割り箸・プラスチック等の使用を控え削減。	店舗 ・ EA21事務局	巡店確認 及び 会議共有	年間継続

容器包装リサイクル量の向上

※色抜き部分は店舗実施項目

担当者

実施方法

実施時期

ソフト面	①食品トレー 回収シール貼付の徹底 ②商品生産量・容器包装発注量の適正化 ③回収イベント実施によるリサイクルの啓蒙	店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続
------	---	----	--------------------	------

エコアクション運用・教育

※色抜き部分は店舗実施項目

担当者

実施方法

実施時期

ソフト面	①EA21環境推進リーダー会議の実施 四半期に1度、各店の環境責任者に参加いただき実施 ②環境推進リーダーの選任 各店基本的に副店長を選任 ③サステナブル推進レポート 環境経営をSDGsと結び付け取組を推進 ④エコアクションヒアリングシート 各店からの意見の吸い上げを実施 ⑤内部環境監査 当社内部統制室による、環境面に特化した監査を定期実施。	EA21事務局 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続
------	---	--------------------	--------------------	------

5.2023年度環境経営計画 - (3)

【2023年度 活動計画の取組結果と評価】

電気使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	評価	備考
ハード面	①冷凍機更新 ②空調機更新 ③太陽光パネル設置 ④散水スプレー		企画開発室	計画立案	随時	△	①冷凍機更新店舗2店舗 ②空調機更新店舗1店舗 ③太陽光パネル設置3店舗 ④散水スプレー導入無し
ソフト面	①デマンド、使用電力量監視装置の活用		企画開発室	実績確認	随時	○	本部で監視を行いながら異常があった店舗へ連絡
	②照明の間引き点灯、不使用時の消灯 売場 開店まで必要最低限の点灯 事務所 間引き点灯の実施 作業場、バックヤード、休憩室に 無人時の消灯 作業終了時消灯後、夜間業務点検確認表のチェック 本部 商談室の不使用時、消灯 各部帰宅時、事務所間引き消灯		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	○	内部監査時、指摘店舗なし
	③エアコンのフィルター清掃 売場 自動昇降の店舗に関しては従業員で実施6回/年 それ以外の店舗は業者に依頼 2回/年 作業場 従業員で実施 6回/年		店舗	巡店確認 及び 会議共有	随時	△	指導、実施継続
ガス使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ソフト面	① デシカント空調の使用マニュアル運用状況巡視 ② ガス空調店舗の運転時間の調整 運転開始、停止時刻の日々の調整による適正管理		企画開発室 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	半期に一度	○	マニュアルに準じた使用を指導 電気代、ガス代の高騰により使用頻度減
ガソリン使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ソフト面	① エコドライブの推進 ② 電気自動車・ハイブリット自動車の更新		総務・SDGs推進課	研修開催	1年に一度	△	社有車台数減
水の使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ソフト面	① 蛇口からの水漏れの防止		企画開発室	計画立案	随時	○	作業終了時の確認徹底 漏水時は速やかに業者の手配を周知

5.2023年度環境経営計画 - (4)

【2023年度 活動計画の取組結果と評価】

廃棄物排出量の削減・食品リサイクル率の向上		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ハード面	①廃棄物の集計管理システム（環境ナビ）を使用した廃棄物の適正管理 ②生ごみ処理機活用の最大化		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	○	①巡店にて実施状況の確認 ②4店舗で稼働係属
ソフト面	①廃棄物の分別の徹底 古紙、ボール紙、段ボールの分別徹底 商品廃棄時はパッケージを破り分別 ②食品トレーの分別徹底 巡店にてチェック 廃棄物業者にゴミの内容の確認 ③マイバッグの徹底 買物時マイバッグを使用してレジ袋の使用を控え削減する。 ④マイ箸の徹底 試食時・昼食時等、マイ箸を持参し割り箸・プラスプーン等の使用		店舗 ・ EA21事務局	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	△	内部監査時、指摘店舗あり 廃棄物（紙類）に関して分別方法を周知

容器包装リサイクル量の向上		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ソフト面	①食品トレー 回収シール貼付の徹底 ②商品生産量・容器包装発注量の適正化 ③回収イベント実施によるリサイクルの啓蒙		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	○	①会議での指導共有 ②容り法担当部署：商品部 ③リサイクルBOXを設置

エコアクション運用・教育		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期		
ソフト面	①EA21環境推進リーダー会議の実施 四半期に1度、各店の環境責任者に参加いただき実施 ②環境推進リーダーの選任 各店基本的に副店長を選任 ③サステナブル推進レポート 環境経営をSDGsと結び付け取組を推進 ④エコアクションヒアリングシート 各店からの意見の吸い上げを実施 ⑤内部環境監査 当社内部統制室による、環境面に特化した監査を定期実施。		EA21事務局 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	○	環境推進リーダーを中心に店舗従業員へ共有・取組実施

6.環境経営目標の実績とその評価

運用期間の実績

運用期間(2023年度)

(原単位実績)

項目	単位	2016年度		2023年度			
		基準値	原単位 (分母数値)	目標値	実績	評価 (目標値対比)	原単位
二酸化炭素排出量	t-CO2	17,665		15,899	12,859	-19.1	
電力	MWh/営業時間	0.230	154,108	0.207	0.201	-2.7	134,417
都市ガス	m3/営業時間	0.712	154,108	0.641	0.506	-21.0	134,417
プロパンガス	m3/営業時間	0.145	154,108	0.131	0.075	-42.4	134,417
ガソリン	L	57,664		51,897	45,583	-12.2	
水使用量	m3	215,494		193,945	148,425	-23.5	
廃棄物排出量	産業廃棄物	kg/百万円(売上)	46,233	4.87	3.73	-14.9	41,658
	一般廃棄物	kg/百万円(売上)	46,233	35.21	22.16	-30.1	41,658
食品 リサイクル	リサイクル率	%		49.1	73.5	36.1	
	食品残渣量	kg/百万円(売上)	46,233	22.37	12.80	-36.4	41,658
	再生利用量	kg/百万円(売上)	46,233	14.07	10.48	-11.0	41,658
容器包装 リサイクル	使用量	kg/千人(客数)	22,165	26.87	25.76	6.5	18,261
	回収量	kg/千人(客数)	22,165	2.14	9.22	290.8	18,261
グリーン購入	購入率	率(基準年度2017年度)		41.8	46.0	0.0	

目標-9%

6.環境経営目標の実績とその評価

(実績に対する評価内容と改善策)

項目	評価 (目標-9%)	要因	次年度活動計画 (予防・改善策)
二酸化炭素排出量	-19.1	○	
電力	-2.7	○	●LED化、冷凍機更新、空調機更新、太陽光パネル導入 (一部店舗)
都市ガス	-21.0	○	●ガス空調運転管理の適正化
プロパンガス	-42.4	○	●デシカント空調の適正利用
ガソリン	-12.2	○	●社有車台数の減少
水使用量	-23.5	○	●作業終了時の水漏れ確認
廃棄物排出量			
産業廃棄物	-14.9	○	●鉄くずの再利用回収
一般廃棄物	-30.1	○	●計量システム (環境ナビ) の利用
食品			
リサイクル率	36.1	○	●計量システム導入による分別を徹底し廃棄物を削減
食品残渣量	-36.4	○	●生ごみ処理機活用による減量
再生利用量	-11.0	○	●野菜くずの廃棄ロス削減による減少
容器包装			
使用量	6.5	×	●無駄な容器包装の仕入れ、過剰包装
リサイクル			
回収量	290.8	○	●リサイクルBOX設置
グリーン購入			
購入率	0.0	○	●コピー用紙等常時使用するものを中心に購入

7.次年度の中長期環境経営目標・計画

【2024年度以降の中期環境経営目標】

中期環境目標

(原単位目標) ※2016年度基準値として目標値を設定

項目	単位・原単位	2016年度		2024年度	2025年度	2026年度		
		基準値	原単位 (分母数値)	目標値 (基準比) -11%	目標値 (基準比) -12%	目標値 (基準比) -13%		
二酸化炭素排出量	t-CO2	17,665		15,722	15,545	15,369		
電力	MWh/営業時間	0.230	154,108	0.205	0.202	0.200		
都市ガス	m3/営業時間	0.712	154,108	0.634	0.627	0.620		
プロパンガス	kg/営業時間	0.145	154,108	0.129	0.128	0.126		
ガソリン	L	57,664		51,321	50,744	50,167		
水使用量	m3	215,494		191,790	189,635	187,480		
廃棄物排出量	産業廃棄物	kg/百万円(売上)	4.87	46,233	4.33	4.28	4.23	
	一般廃棄物	kg/百万円(売上)	35.21	46,233	31.34	30.99	30.63	
食品リサイクル	リサイクル率	%	49.1	54.5	55.0	55.5	※増量目標	
	食品残渣量	kg/百万円(売上)	22.37	46,233	19.91	19.68	19.46	
	再生利用量	kg/百万円(売上)	14.07	46,233	12.52	12.38	12.24	
容器包装	使用量	kg/千人(客数)	26.87	22,165	23.92	23.65	23.38	
リサイクル	回収量	kg/千人(客数)	2.14	22,165	4.05	2.40	2.42	※増量目標
グリーン購入	購入率	率	41.8	46.4	46.8	47.2	※増量目標	

2022年度 購入電力排出係数 (中部電力調整後排出係数 0.433 t-CO₂/MWh CDエネルギーダイレクト調整後排出係数 0.428t-CO₂/MWh)

基準年度 購入電力排出係数 (中部電力調整後排出係数 0.486 t-CO₂/MWh 東京電力調整後排出係数0.500 t-CO₂/MWh)

【2024年度以降の長期環境経営目標】

2030年にむけた環境経営目標

CO ₂												
◎2013年度を基準年度とする												
年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
坪あたりの二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	819.8	766.1	696.2	595.1	607.5	591.2	581.4	571.5	561.7	551.8	542.0	532.1
基準年度比 (%)	83.2	77.75	70.65	60.39	61.65	60.00	59.00	58.00	57.00	56.00	55.00	54.00
基準年度比削減率 (%)	-16.8	-22.3	-29.3	-39.6	-38.3	-40.0	-41.0	-42.0	-43.0	-44.0	-45.0	-46.0

食品ロス												
◎2013年度を基準年度とする												
年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
売上(百万円) 当たり処分量 (kg)	15.45	13.17	13.61	13.35	13.07	13.05	12.82	12.58	12.35	12.12	11.88	11.65
基準年度比 (%)	66.3	56.52	58.4	57.3	56.1	56.0	55.0	54.0	53.0	52.0	51.0	50.0
基準年度比削減率 (%)	-33.7	-43.5	-41.6	-42.7	-43.9	-44.0	-45.0	-46.0	-47.0	-48.0	-49.0	-50.0

プラスチック製容器包装												
◎2013年度を基準年度とする												
年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
売上(百万円) 当たり使用量 (kg) ※リサイクル回収分を差引く	9.29	7.61	7.89	7.68	7.18	7.63	7.53	7.43	7.33	7.23	7.13	7.03
基準年度比 (%)	92.5	75.80	78.6	76.5	71.5	76.0	75.0	74.0	73.0	72.0	71.0	70.0
基準年度比削減率 (%)	-7.5	-24.2	-21.4	-23.5	-28.5	24.0	-25.0	-26.0	-27.0	-28.0	-29.0	-30.0
バイオマスプラスチックの導入率 (%)				15.8	16.7	17.0	17.5	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0

7.次年度の中長期環境経営目標・計画

【2024年度活動計画】

電気使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ハード面	①冷凍機更新 ②空調機更新 ③太陽光パネル設置		企画開発室	計画立案	随時	省エネにむけた設備改善、導入
ソフト面	①デマンド、使用電力量監視装置の活用		企画開発室	実績確認	随時	電気保安協会に依頼し、年1回傾向調査の実施 エアコン閉店後切り忘れのアラーム通知
	②照明の間引き点灯、不使用時の消灯 売場 開店まで必要最低限の点灯 事務所 間引き点灯の実施 作業場、バックヤード、休憩室にキャノピースイッチ 無人時の消灯 作業終了時消灯後、夜間業務点検確認表のチェック 本部 商談室の不使用時、消灯 各部帰宅時、事務所間引き消灯		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	巡店にて実施状況の確認
	③エアコンのフィルター清掃 売場 自動昇降の店舗に関しては従業員で実施6回/年 それ以外の店舗は業者に依頼 2回/年 作業場 従業員で実施 6回/年		店舗	巡店確認 及び 会議共有	随時	巡店にて実施状況の確認

ガス使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ソフト面	① デシカント空調の使用マニュアル運用状況巡視 ② ガス空調店舗の運転時間の調整 運転開始、停止時刻の日々の調整による適正管理		企画開発室 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	半期に一度	運用マニュアルの周知

ガソリン使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ソフト面	① エコドライブの推進		総務・SDGs推進課	社内共有	1年に一度	エコドライブの推進について周知

水の使用量の削減		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ソフト面	① 蛇口からの水漏れの防止		企画開発室	計画立案	随時	作業終了時に確認 未設置店舗へ節水コマ導入

7.次年度の中長期環境経営目標・計画

【2024年度活動計画】

廃棄物排出量の削減・食品リサイクル率の向上		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ハード面	①廃棄物の集計管理システム（環境ナビ）を使用した廃棄物の適正管理 ②生ごみ処理機活用の最大化		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	全店での運用管理を適宜確認 4店舗で稼働継続
ソフト面	①廃棄物の分別の徹底 古紙、ボール紙、段ボールの分別徹底 商品廃棄時はパッケージを破り分別 ②食品トレーの分別徹底 巡店にてチェック 廃棄物業者にゴミの内容の確認 ③マイバッグの徹底 買物時マイバッグを使用してレジ袋の使用を控え削減する。 ④マイ箸の徹底 試食時・昼食時等、マイ箸を持参し割り箸・プラスプーン等の使用を控え削減。		店舗 ・ EA21事務局	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	巡店にて実施状況の確認

容器包装リサイクル量の向上		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ソフト面	①食品トレー 回収シール貼付の徹底 ②商品生産量・容器包装発注量の適正化 ③回収イベント実施によるリサイクルの啓蒙		店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	当社回収の証明となるシールの貼付を徹底 汚れたトレーは洗浄して回収 食品ロス等による容器の廃棄削減 食品トレーのリサイクルについて発信する

エコアクション運用・教育		※色抜き部分は店舗実施項目	担当者	実施方法	実施時期	内容
ソフト面	①EA21環境推進リーダー会議の実施 四半期に1度、各店の環境責任者に参加いただき実施 ②環境推進リーダーの選任 各店基本的に副店長を選任 ③サステナブル推進レポート 環境経営をSDGsと結び付け取組を推進 ④エコアクションヒアリングシート 各店からの意見の吸い上げを実施 ⑤内部環境監査 当社内部統制室による、環境面に特化した監査を定期実施。		EA21事務局 ・ 店舗	巡店確認 及び 会議共有	年間継続	課題の実施報告 自店の環境経営システムに取組む・ 環境負荷データの従業員への共有 SDGsに関する当社の取組発信 法律の解説等 各店の各部門ごとエコアクションに対する意見 の吸い上げを行い仕組の改善に取り組む。

8.推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

① 「ごみゼロの日」 清掃活動

5月30日「ごみゼロの日」に合わせ、全店（30店舗）・本部にて清掃活動を実施。

従業員232名、静岡県内の公共の場を中心に清掃を行い232kgのごみを回収。

清水区の店舗では、昨年に引き続きみほしるべ（静岡市三保松原文化創造センター）様と協働で三保の松原の清掃を実施しました。



ごみゼロ運動実施

「ごみゼロの日」(5月30日)にちなみ、
2023年5月23日(火)から5月30日(火)までの期間に、
しずてつストア30店舗・本部で店舗周辺や公園等の清掃を行いました。

30店舗・本部	
ゴミ回収量	参加数
232kg	232人

しずてつストアは、「美しい環境は過去から未来へ受け渡す大切な財産」という考えのもと、引き続き地域の環境保全に取り組んで参ります。

8. 推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

② アサヒ飲料 × 静鉄ストア 「子どもエコ教室」

2023年4月22日にしずてつストア田町店にてアサヒ飲料様と共同で「子どもエコ教室」を開催。

午前・午後合わせて10組27名に参加していただき、しずてつストアのリサイクルの取組やアサヒ飲料様のペットボトルリサイクルの取組について学び、楽しく分別するためのワークショップを実施。



アサヒ飲料 × しずてつストア リサイクルに関する 「エコ教室」を開催



田町店にて、親子でリサイクルについて楽しく学ぶエコ教室を開催しました。

アサヒ飲料様との企画で、ペットボトルのリサイクルについて学び、
ゴミの分別を楽しくするためのアイデアを参加者で出し合いました。

教室内で参加者のお子様に描いていただいた

ぬり絵も田町店のフードスタジオ横に1週間展示しました。

8. 推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

③お米づくりプロジェクト

2023年度より静岡市の大川地区に会場を移し、新入社員17名によって5月に田植え、10月に稲刈りを実施。



お米づくりプロジェクト

2016年4月より、食育推進や地域の環境保護、農業体験の機会創出を目的に、お米作りに取り組んでいます。2023年度より、大川地区の耕作放棄地を利用したお米作りが始まりました。新入社員が田植えと稲刈りを体験し、食の大切さやお米作りに関わる人の苦勞を学びました。



8. 推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

④ フードバンク × 静鉄ストア「フードドライブ」

2023年11月18日（土）にグランシップにて開催された「COOL CHOICE2023inしずおか」にてブースを出展し、フードバンクふじのくに様と協働でフードドライブ活動を実施。静鉄ストアの新入社員も参加し、お子様へのぬり絵配布やフードドライブ食品の回収を通してご来場者へSDGsの取組について説明。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

Food Bank FUJIKUNI × しずてつストア SDGsプロジェクト

しずてつストア 「もったいない」から 「ありがとう」へ!

FOOD DRIVE
フードドライブアクション

しずてつストア 30店舗 (KITE-GO各店を除く)で「フードドライブ」を実施しております。

ご家庭に眠っている食品はございませんか?

寄付いただいた食品は、「NPO法人 フードバンクふじのくに」を通じて、福祉施設や子ども食堂、必要としているご家庭へ寄付しております。この機会に、食品ロス削減・地域支援の取組みに参加してみませんか?

■ 寄付できる食品

- ・常温で保存がきくもの
- ・賞味期限が2ヶ月以上残っているもの
- ・未開封のもの

例: 穀類(もち米を除く)、缶詰、インスタント・レトルト食品、お菓子、調味料、乾物、飲料

下記は寄付できません

- ・賞味期限が2ヶ月を切っているもの
- ・冷凍・冷蔵のもの
- ・ペットフード・生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ・アルコール(お酒・調理酒・みりん)
- ・その他(介護用品・健康食品・砂糖・塩・もち米・防災用保存水等)

フードバンクの流れ

このボックスが目印です

フードバンクの実績
このボックスに入れてください

2022年度寄付実績

お客様より	9,660kg	計12,094kg
店舗より	2,434kg	

お問い合わせ先: しずてつストア 人事総務部 総務・SDGs推進課 TEL:054-205-7010 FAX:054-272-3101(平日9:00~18:00)

Shizutetsu Store



8.推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

⑤古着回収PROJECT

環境負荷軽減の取組として「古着回収PROJECT」を実施。

しずてつストア7店舗にて計14日間実施し、計19,090kgの古着を回収。回収した衣類は、海外でリユース（再利用）することで、貧困問題、健康問題の解決へも貢献。

2023 古着回収PROJECT

ご家庭で眠っている衣類を、海外でのリユース(再利用)へ

会場 しずてつストア **田町店** **日時** 5月27日(土)・28日(日) 各日 9:30~17:00

衣類全般
再利用できる衣類はすべて回収いたします。シャツやズボンはもちろん、子供服・着物・帯・靴下・下着などすべてOK!

●再利用の目的上..
靴類は左右揃ったものをお願いいたします。また、バラバラにならないように一組ずつヒモやゴムなどで束ねてください。

●その他
靴(長靴を除く)・スニーカー・サンダル・ベルト・バッグ・帽子・ぬいぐるみなど。

衣料・靴・バッグは 別々の袋に入れてください

右記は回収できません
・泥・油などで汚れた衣類
・ぬれている衣類
・ペットなどの臭いがついた衣類
・布団・まくら・マットレス・カーペット

プレゼント!
古着をお持ちいただいた方
トイレットペーパー進呈
※1組につき1ロール限り ※なくなり次第終了
「真空ステンレスボトル(1.25ml)」プレゼント!
※毎日先着30名様

※ハンガー掛けされた衣類は引き取れません。ハンガーは必ずしてお持ちください。
※袋に入れて口をしぼって出してください。袋の返却はできません。

今後もしずてつストア各店にて定期的実施してまいります。

お問合せ先:しずてつストア田町店(静岡県英区田町7丁目67番1号) TEL: (054)275-3535 営業時間 9:30~21:00

Shizutetsu Store

店舗	日にち	回収量 (kg)
田町店	5月27日	2,670
	5月28日	1,880
島田東店	6月17日	370
	6月18日	310
藤枝駅南店	7月22日	770
	7月23日	670
いろは店	9月23日	1,900
	9月24日	1,390
富士吉原店	10月14日	490
	10月15日	370
丸子店	11月4日	2,630
	11月5日	1,780
入江店	12月9日	2,330
	12月10日	1,530

8. 推進にむけた取組

【環境経営システムの推進にむけた取組み】

⑥ 静岡市 × 静鉄ストア 「出前授業」

静岡市ごみ減量推進課と共同で静岡市内の小中学校を中心に、海洋プラスチック削減や食品ロス削減に向けた静岡市や静鉄ストアが行っている取組を紹介。計18校1,274名に向けて実施。



9.環境関連法規などの遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無

【環境関連法規 一覧】

法規等の名称	該当する設備・項目	該当する要求事項	点検・測定頻度 実施時期
容器包装リサイクル法	トレー・レジ袋・紙製包装	特定事業者が再商品化の義務を負う プラスチックトレー・ビニール製の袋・紙製の袋の使用量報告	毎年 6月末までに提出
食品リサイクル法	食品廃棄物	食品循環資源の再整理用等の実施 食品廃棄物の発生量報告 抑制、減量、再利用の実施報告 肥飼料化等を行う委託業者の報告	毎年 6月末までに提出
廃棄物処理法	一般廃棄物 産業廃棄物	事業系一般廃棄物の排出抑制と適切な処理 産業廃棄物の適正保管（60cm角以上の掲示板設置）、処分先の適正処理を現地確認 収集運搬・処理業者との委託契約書作成、許可証の写しの保管 マニフェストの交付、保管（電子マニフェスト管理）	毎月排出量の確認
家電リサイクル法	エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫 洗濯機・乾燥機	対象の製品は有用な部品や材料をリサイクルし、廃棄物を減量 資源の有効利用を推進 収集運搬・処理業者との委託契約書作成、許可証の写しの保管 マニフェストの交付、保管（電子マニフェスト管理）	都度
省エネ法	第一種エネルギー管理指定事業場 電力、化石燃料	エネルギー使用状況の届出 エネルギー管理統括者の選任 中長期計画、定期報告書の提出	5月末までに提出 7月末までに提出 7月末までに提出
フロン排出抑制法	冷凍機・冷ケース 製氷機 業務用空調機器	管理者判断基準の遵守 ①適切な場所への設置等 ②機器の点検 ③漏えい防止措置、修理しないままの充填の原則禁止 ④点検等の履歴の保存等 フロン類算定漏えい量等の報告	都度 一定量以上ある場合報告
浄化槽法	浄化槽	排水を綺麗にする浄化槽の機能確保 保守点検、清掃、法定点検の義務化	毎年1回保守、点検及び清掃
騒音・振動規制法	建設作業（施工業者） 特定施設 空圧機、送風機 7.5kWh以上 (3.75kWh以上 冷凍・空調室外機)	特定建設作業の伴う建設工事を施行する前には事前に届出書を提出 特定施設の設置・変更等の市町村への届け出 敷地境界線の規制基準の遵守	都度 届出済み
消防法	消火器 防火扉 消火栓 非常口 防災訓練	不特定多数が出入りする防火対象物の安全確保 消防計画書（通報訓練、避難訓練、消火訓練）立案と実施 自衛消防隊組織化 各店の防災訓練	年1回 年2回 年2回 毎月
グリーン購入法		国等による環境物品の調達を推進する法律	
地球温暖化対策 推進に関する法律		温室効果ガスの排出削減並びに、吸収及び強化に努力する	
環境基本法		持続可能な社会を構築するための努力をする	
プラスチック資源循環促進法	ペットボトル、食品トレー	使用、販売したプラスチック使用製品の自主回収・再資源化の実施	

9.環境関連法規などの遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無

法規等の名称	届出・報告等					順守評価		
	許可	届出	報告	資格	届出先	担当部署	証拠	判定
容器包装リサイクル法			○		農林水産省 環境庁	商品部	報告書	○
食品リサイクル法			○		関東農政局	人事総務部	報告書	○
廃棄物処理法			○			企画開発室	契約書 許可証 マニフェスト	○
家電リサイクル法			○			企画開発室	契約書 許可証 マニフェスト	○
省エネ法			○		経済産業省	人事総務部	報告書	○
フロン排出抑制法			○		環境省	企画開発室	点検記録	○
浄化槽法			○			企画開発室	点検記録	○
騒音・振動規制法	○	○			静岡県	企画開発室	空気圧縮機 及び送風機	○
消防法		○			所轄消防署	人事総務部	届出書	○
グリーン購入法					自主取組	人事総務部		○

上記の環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありません。
運用期間の利害関係者からの違反指摘、訴訟等もありませんでした。

2023年3月31日

環境管理責任者 井出 弘之

10.代表者による全体評価と見直し指示

(1) 環境目標および活動計画の達成状況

容器包装使用量（基準年度を2016年度とし、年間客数当たりの使用量）において目標値未達。
容器包装は適正な発注と軽量化トレーの使用を推進していく。

(2) 環境目標の見直し

2016年度を基準年度とし、2023年度は基準年度の-10%を目標とした。
CO₂排出量、食品ロス発生量、プラ製容器包装使用量の削減については、引き続き削減目標数値に向けて継続実施。
バイオマスプラスチックの導入についても同様とする。

(3) 環境システムの実施状況

各店環境推進リーダーを対象に、定期的に環境推進リーダー会議を実施。
今後も継続し、さらに休憩室等での掲示、朝礼等で従業員全員へ周知を図っていく。

(4) 環境関連法規等の遵守状況

遵守状況を確認した結果、遵守できていることを確認した。

(5) 是正処置と予防処置

毎月、環境負荷データを分析し各店店長を通じて従業員へ共有。各項目について前年及び基準年度と比較し、
超過している場合には要因分析を行い、改善を図る。

(6) 内部監査の実施状況

2024年2月に実施。今後も継続的な環境システムの運用を目標に、年1回実施する。

2024年8月12日
株式会社 静鉄ストア
代表取締役社長 森下登志美